



疾病予防と治療月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2552回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) クリスマス家族会



次週(12月9日)のお知らせ

- 1) 例会 (2553回)
- 2) ソング それでこそロータリー
- 3) 卓話 「2050年までの経済社会の構造変化と政策課題について」  
坂口 雅俊会員

\*\* 先週の例会報告 \*\*

☆☆ 会長報告 ☆☆

早くも、今年もあと1か月あまりを残すばかりとなり、街角にはクリスマスのイルミネーションが溢れ始めました、来週例会後には2年振りにクリスマス家族会の開催となります。たくさんの会員ご家族の皆様とご一緒できます事を楽しみにしております。

ベルリンの壁が取り壊されて30年以上となりますが、今や世界には移民、難民、宗教、紛争等により、当時以上の分断、隔たりに新たな壁が構築されるといった世情であります。先日、アメリカで活躍の大リーガー大谷選手がMVPに選ばれました。選手としての努力もさることながら、国籍や差別を超えての評価は、才能が育つ土壌であり、まさにアメリカン・ドリームと言われる所以でしょうか。私たちも、真実、公平、好意など奉仕の理念に基づき、平等なる観点により国際理解、親善、平和を推進して行ければと思います。

公益財団法人 ロータリー日本財団より井戸幹雄会員にマルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピンが、西原潔会員にポール・ハリス・フェロー・ピンと認証状が届いておりますので後程お渡し致します。公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会より平尾彰彦会員・末澤正大会員に米山功労者マルチプルの感謝状が届いており

ますので後程お渡し致します。なお、第63回米山功労クラブの感謝状も届いております。本日は例会終了後に年次総会を開催させていただきます、会員の皆様には宜しくお願い致します。

(年次総会)

開催にあたり、会員総数の3分の1以上の定足数をもって本年度年次総会が有効に成立する事が確認され、クラブ定款第7条第2節(a)の定めにより、現年度の収入支出を含む中間報告並びに前年度の財務報告が在本案計より行われました。続いて次々年度会長候補者箕村 保会員、次年度副会長候補者、中島 清治会員・幹事候補者仲西 良浩会員、会計候補者 柳澤 興平会員、理事候補者 中村 修会員 望田 謙三会員 坂口 雅俊会員 吉村 圭太会員 寺杣 晃一会員 以上の理事役員信任の審議が成立し年次総会の終結となりました。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①次週12月2日(木)は「例会」16:30~16:45「クリスマス家族会」17:00~20:00の開催とさせていただきます。
- ②「新年初例会」出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ③本日例会終了後、年次総会を開催させていただきますのでご出席よろしくお願いいたします。
- ④年次総会終了後「12月度定例理事会」を開催いたします。関係各位宜しくお願いいたします。

☆☆ 出席報告 ☆☆ ( ) 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	0名	会員総数	43名	11月25日の出席率	76.92%
国内ゲスト	0名	会員出席	30名(39名)	4週間前(11月4日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	18名	マークアップを含む出席率	89.74%
外国ゲスト	0名	会員欠席	9名	マークアップ実施会員	3名(欠席者7名)

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

つたない卓話にお付き合い下さい。大矢 平治  
大矢さん今日の卓話楽しみです。頑張ってください。  
橋本 守之  
大矢さん、卓話楽しみにしています。

南川 和茂  
大矢会員、卓話楽しみにしています。

中村 健輔  
大矢大先輩、今日の卓話楽しみです

石田 道夫  
大矢さん、卓話頑張ってください

小寺 寿矢  
先週の例会欠席のお詫びと後期高齢者運転免許  
更新に伴う認知機能検査で満点通過を自祝して

高松 貞彦  
報告 私の母親(フサ子)が21日亡くなり、告  
別式は親族で昨日済ましています。戦前戦後、  
ものない時代バブルを無事すごし101才まで幸福  
に人生をまっとうしました。ここに報告いたし  
ます。

西井 幾雄  
令和3年11月25日 合計金 38,000円

累計金 823,000円

☆☆ 先週(11月25日)の卓話 ☆☆

「戦中・戦後の記憶をたどって」

大矢 平治会員

難解なテーマを選んでしまった自分を責め  
る。

子供時代の記憶は、すごく鮮明な部分と完全  
に欠落している部分の両極端が有ることに気付  
く。それを補うためのキーワードを探すことに  
した。(子供時代の記憶の範囲で)

・召集令状(赤紙)、出征兵士、軍神、千  
人針、慰問袋、防空頭巾、防空壕、防火用  
水、空襲警報、灯火管制、戦時標語、学徒  
動員、疎開(学童疎開)特攻隊員、竹槍  
等々いろいろと思ひ浮かんだ。

・大阪大空襲(計8回)  
昭和20年(1945年)3月13日~14日(夜  
間)・6月1日・7日・15日・26日・7月10日  
(夜間)・24日・8月14日

6ヶ月の短期間で大阪市内と周辺部の一部を  
完全な焼け野原にした大空襲であった。

昭和20年(1945年)8月15日私が小学校(当時は  
国民学校)2年生の夏に終戦を迎えた。私の満7才  
7ヶ月までが戦中である。

大阪市内で出生し、府下に疎開をしていたの  
で戦火をくぐり抜けたわけではないが、そこか

ら見る夜間の大空襲(第1回のものとする)は、  
家族全員が声もなくなただただ見守るだけであっ  
た。翌朝には黒い雨が降り、書物などの紙類の燃  
え残りが風にあおられ空中から舞い落ちて来た  
ことなどを鮮明に覚えている。

戦後すぐに父親について大阪環状線(当時は  
城東線)の京橋駅プラットホームの惨情は見る  
に耐えられず、子供心にも大きなショックだっ  
た記憶がある。(第8回空襲によるもの)

学校の授業が始まって最初の作業が戦時教育  
的な個所を塗りつぶす「黒塗り教科書」の作成で  
あった。僅かな期間の戦時下教育であったが、根  
底からくつがえる教育方針に納得できるのもで  
はなかった。全身へのDDT散布なども、いやな思い  
出である。

戦後の食糧難は深刻で、学校の運動場の芋畑  
化や芋の葉や茎なども大切な食材であった。学  
校給食はアメリカのララ(アジア救済連盟)の脱  
脂粉乳や余剰農産物などで賄われ落ち着きを見  
せるようになったが、当時でも美味しいものと  
は言えなかった。

そのような大変な時期を家族の連帯感や周辺  
の人々との助け合いで、終戦の日を境にして思  
考感の一変する時代を切り抜けたことを是とする  
反面、昨近の国際情勢や国内の異常な社会現  
象(犯罪なども)を憂慮する日々である。

☆☆ 本日のディナーメニュー ☆☆

クリスマス家族会スペシャルディナー

奉仕の理想

元京都RC  
作詞 前田和一郎  
元東京RC  
作曲 萩原英一

奉仕の理想に集いし友よ  
御国に捧げん我等の生業  
望むは世界の久遠の平和  
めぐる歯車いや輝きて  
永久に栄えよ  
我等のロータリー  
ロータリー